

R7 「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時 令和7年6月19日(木)

09:00~12:15 ごろ

場 所 雲南市立阿用小学校

指導者 阿用小学校教諭

埋蔵文化財調査センター職員

雲南市教育委員会文化財課職員

1 主題 地域の歴史と火おこし体験・古代食づくり

2 ねらい

- ・歴史学習に対する学習意欲を高めるとともに、ふるさとを愛する心を育てる。
- ・古代人の生活を実体験することを通して、古代に思いを馳せる。

3 展開

時刻	児童の学習内容(指導者)	支援等	準備物
09:00	はじめの会(担任) ・講師紹介 講師①:雲南市教委職員 講師②:埋蔵文化財調査センター職員 ・スケジュール説明	・講師の方の紹介をする。 ・学習内容やねらいの説明をする。 ・地域の歴史に関心をもって話が聞いたり、観察したりすることができるよう、声をかける。	【学校】 ・プロジェクター ・スクリーン ・ドラムコード ・パソコン ・古代食具・食材(別紙参照)
09:10	地域の歴史を知る 遺物を観察する (講師① 25分 理科室)		【埋蔵センター】 ・パワポデータ資料 USB(CDの場合は外付け持参)
09:35	休憩(5分)		・活動説明資料
09:40	火おこし・古代食を学ぶ (講師② 20分 理科室)	・活動に関心をもてるように声をかける。 ・安全面に気を配る	
10:00	火おこし・古代食体験 (90~120分 屋外)		
12時頃	終わりの会(担任) ・質問・感想 ・講師の先生のお話 ・児童代表あいさつ		